

特記事項の記入例と留意事項

	選択項目	分かりにくい内容	選択肢	特記事項の例	留意点等
1 群	【1-1】麻痺の有無	下肢の筋力低下があって歩行できない。	4)5)両下肢	動作確認行なうと両下肢を持ち上げられず、下肢の筋力低下があって歩行ができない。	麻痺等の有無の確認動作を行った状況を書く。
	【1-4】起き上がり	布団に寝ていて畳で行ってもらおうと手をつき起き上がっていた。	2)何かにつかまればできる	布団に寝ていて畳で行ってもらおうと、手や肘を強くつき起き上がるまでかなり時間を要していたことから「つかまればできる」を選択した。	習慣的に手をつく程度であれば起き上がりは「つかまらずできる」を選択することになる。
	【1-5】座位保持	習慣的に車椅子によりかかり座位保持している。	2)支えがあればできる	実際に確認すると車椅子によりかからないと座位保持ができない状態であった。	実際に行ってもらった状況で選択することになるため、確認した状況を記載する。再現できないときは介護者の聞き取りで選択する。
	【1-8】立ち上がり	椅子に手をつき立ち上がっている。	2)何かにつかまればできる	椅子の肘掛につかまらないと立ち上がれない。	椅子のどこにつかまると立ち上がれるのか、具体的に書かないと選択が異なる。
	【1-7】歩行	調査時は5m程度歩行できるが、家族の話だと歩くことを意識させないと歩幅も小さく、すり足歩行で途中で立ち止まることも多い。普段の生活では5m距離を移動する機会もないとのこと。本人の状態から2)選択する	2)何かにつかまればできる	実際に行ってもらおうと5mの歩行は可能であったため「つかまらなくてできる」を選択する。家族の話では普段5mの距離を移動する機会はなく、又、歩く事を意識させないと歩幅も小さく、すり足歩行で途中で立ち止まることも多い。	対象者に実際に行ってもらった状況と対象者や介護者からの聞き取りした日頃の状況が異なる場合は、調査対象者に実際に行ってもらった状況で選択する。
	【1-10】洗身	自宅での入浴であり、娘が介助行っている。	2)一部介助	自宅で毎日入浴しているが、手の届く前身などは自分で洗い背中など手の届きにくいところは娘が洗身介助している	具体的に書かないと全介助とも判断されてしまうため、一部介助の状況を書くようにする。
		自宅でも入浴していて自分で洗身していて、週2回はデイサービスで入浴するときは職員が背中を洗っている。	1)自立	デイサービス以外は毎日入浴し自分で洗身行っているが、週2回はデイサービスで入浴し、背中中は職員が介助しているものの頻回に見られる状況から「自立」を選択。	1週間の状況が異なるようなときは状況を具体的に書きより頻回な状況で判断することになる。
	【1-13】聴力	調査時はたまに聞き返す程度だったが、家族は聞き返しが普段からあると話す。	2)普通の声がやっと聞こえる	調査時はたまに聞き返す程度で「普通」を選択するが、家族は普段から聞き返しがあると話す。	このように調査時と日頃が違うときは調査時の状況で選択し、特記に家族からの聞き取りした状況を書く。

特記事項の記入例と留意事項

	選択項目	分かりにくい内容	選択肢		留意点等
2 群	【2-2】移動	下肢の筋力低下があって家中伝え歩きで移動しているものの、状態が悪いと家族が手引きして歩かせている。	3)一部介助	下肢の筋力低下があって家中伝え歩きしているが、状態が悪いときは家族が手引きしていて、より頻回な状況から「一部介助」を選択する。	朝昼夜の時間帯や体調等によって介助の方法が異なるときは調査日より概ね過去1週間の状況でより頻回な状況や日頃の状況で選択する。
	【2-3】えん下	お粥、ソフト食を食べているが、「むせる」「かき込む」等あり、見守り声掛けしている。	2)見守り	お粥、ソフト食を食べているが、毎回むせることがあって家族が見守り、声掛けしている。	この状況ではかき込むことによってむせるのか、嚥下でむせるのか判断がつきにくい。かき込む行為に見守りが必要なら2-4食事摂取の特記で書く。
	【2-4】食事摂取	かき込むため、少しずつ皿に取り分けてあげる介助が行われている。	3)一部介助	食事準備されるとスプーン使用し食べているが、かき込むため家族が少しずつ皿に取り分けている状況から「見守り」を選択する。	「一部介助」は食事行為の一部に介助が行われている場合で、「皿の置き換え」などは「見守り」を選択することになっており、介助の状況からすると「見守り」に該当すると思われる。
	【2-5】排尿 【2-6】排便	夜間はおむつ使用しており、家族がベッド上でおむつ交換している。	3)一部介助	ふらつきがあるため家族が手引きしてトイレに連れて行くと、その後の行為は自分で行う。夜間は介護負担軽減のためおむつを使用し、家族が朝1回おむつ交換をしているが、頻度で「自立」を選択する。	日中の状況も書き朝昼夜等の時間帯や体調等によって異なるときは調査日より過去1週間程度の状況においてより頻回に見られる状況や日頃の状況で選択する。
		紙パンツはいておりほとんど失禁状態にて娘が取り替えている。	3)一部介助	紙パンツ使用しており、トイレにも自分で行き排泄しているが、失禁が見られ娘が1日3回紙パンツを交換していることから「一部介助」を選択する。	排泄の状況を具体的に書かないと判断しにくい。
	【2-8】洗顔	タオルで拭く。	3)一部介助	介護者がタオルを絞って渡すと自分で顔を拭く。	「タオルで拭く」の記載だけでは選択肢が分かりにくいいため具体的に書く。

特記事項の記入例と留意事項

	選択項目	分かりにくい内容	選択肢	特記事項の例	留意点等
3 群	【3-2】毎日の日課の理解	デイケアの曜日答えることができなかった。	2)できない	起床や食事時間尋ねると答えられなかった。	デイケアの曜日が答えられなくても、起床、就寝、食事時間などおおまかな日課は理解していればできるとなる。 なお、調査当日の状況と介護者からの聞き取りした日頃の状況と異なる場合は、調査当日の状況で選択
	【3-3】生年月日や年齢を言う	大正6年生まれと答え、実際は10年であったためできないを選択する。	2)できない	年齢は10歳若く答え、生年月日は4年ずれて答えていたため、「できない」を選択する。	この項目は生年月日が答えられなくても年齢が答えられた場合はできると判断されるため、年齢についても書いておく。

特記事項の記入例と留意事項

	選択項目	分かりにくい内容	選択肢	特記事項の例	留意点等
4 群	【4-1】被害的	自分の衣類やお金、スリッパ、靴を犬とか誰かが持っていったと訴えある。週2～3回の頻度。	3)ある	自分の衣類やお金、スリッパ、靴を犬とか誰かが持っていったと妻に訴えて、説明してもなかなか納得せず手間がかかることが週2～3回ある。	どのような言動があつて手間がかかっているのかを書く。
	【4-4】昼夜逆転	膝が痛み夜間眠れないことが週に2回ある。	3)ある	膝の痛みがあつて、夜間眠れずそのため朝方寝てしまい朝食も食べれず、朝の服薬時間もずれてしまう。	夜間眠れないことで日中の活動にどのような影響を及ぼし選択したかを書く。
	【4-5】しつこく同じ話をする	昔の話をするのが週1回以上見られる事を家族から聞き取り判断。	3)ある	「今日は〇〇が来る」と毎日家族に4～5回同じ事を繰り返し訴え、実際には誰も来る予定がない事を家族が毎回説明するが、忘れてしまい困っていると家族が話す。	この状況からでは性格や習慣から単に同じ話をしていても思われ、目的や場面から著しく逸脱した行動とは判断しにくく、介護の手間が分からない。
	【4-7】介護抵抗	入浴のとき抵抗することがある。また、ヘルパーの掃除も寝室などはさせず、娘が来たとき行っている。	3)ある	週1回デイサービスで入浴しているが、職員が入浴に誘うと手で払いのけたり、入浴を拒むことが毎回あつて、入浴させるのに職員が対応に苦慮している。	どのような抵抗があつて、どのような手間がかかるのか、頻度も書かないと状況が分かりにくい。単に助言した事や言った事に従わない場合は含まない。
	【4-12】ひどい物忘れ	15分位前に親戚や知人が訪ねてきても名前や話したこと忘れてしまっていることがある。月2～3回程度	2)ときどき	親戚や知人が訪ねてきても名前や話を忘れ、何回も同じ事を聞いてきて話しが進まず、訪ねてきた人に迷惑をかけてしまうことが月2～3回ある。	ひどい物忘れがあつてもそれに起因する行動がなければ「ない」を選択する。

特記事項の記入例と留意事項

	選択項目	分かりにくい内容	選択肢	特記事項の例	留意点等
5 群	【5-1】薬の内服	以前は朝のみの薬だったため、忘れずに飲んでいましたが、夕方薬が増えたら夕方飲み忘れることが多くなった。	2) 一部介助	以前は朝のみの薬だったため、忘れずに飲んでいましたが、夕方薬が増えたら夕方飲み忘れることが多くなったため、家族が毎回服薬確認している。	薬の内服とは、薬や水を手元に用意する、薬を口に入れる、飲み込むという一連の行為に介助を受けているかを選択するが、この状況だけではどのような介助がされているか分からない。
	【5-2】金銭の管理	少額のみ自己管理している	2) 一部介助	買い物に行くことはないが、少額程度は家族が渡しておき、小銭の計算はでき小学生の孫に小遣いをやることはある。	金銭を使用する機会やどの程度の介助を受けているのかについて状況を書く。
	【5-5】買い物	初めての環境や人には混雑するため、全面的にヘルパーが行っている。	4) 全介助	人ごみが嫌いなため、ヘルパーに注文し、お金を渡して買い物をしてもらっていることから「一部介助」を選択する。	ヘルパーに注文したり金銭を支払う等の行為はどうしているのか。全介助を選択した理由が分からない。
	【5-6】調理	現在施設に入所中であり料理への関心もまったくなく介助されていない。	1) 介助なし	現在施設に入所中で料理への関心もまったくなく、施設職員が調理を行っていることから「全介助」を選択する。	施設や病院にいる人は介助されている状況で選択となり、調理は病院や施設職員が行っているため4)を選択することになる。 この項目は調査日より概ね過去1週間の状況においてより頻回な状況を選択するため、家族がいないときが一度あって、味噌汁を温めることがあっても、普段は家族が行っていれば頻回な状況で全介助を選択する。

特記事項の記入例と留意事項

	選択項目	分かりにくい内容	選択肢	特記事項の例	留意点等
6 群	【6-11】褥創	臀部に表皮剥離見られていたが、現在はほぼ完治。現在は1日1回医師の指示にてワセリン塗布し予防している。	選択あり	臀部に表皮剥離が見られ、現在はほぼ完治しているが、医師の指示により看護師が予防の処置を継続し行っているため「ある(該当する)」選択する。	この特記だけでは看護師が行っているのか分からないため選択できるのかは判断つかない。 特別な医療は14日以内医師の指示で看護師等が実施している行為で、継続して行っているかで選択する。